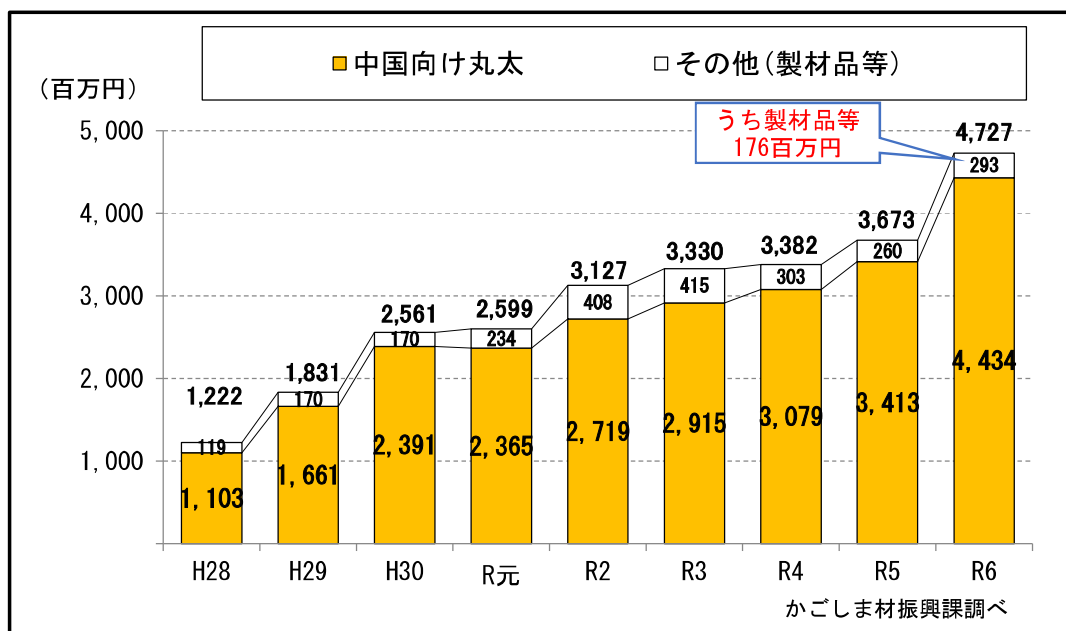


県産材の輸出拡大に向けた取組

1 現状と課題

- ・ 県産材（丸太及び製材品等）の輸出額は年々増加し、令和6年度の輸出額は47億3千万円。
- ・ 中国向けの丸太の輸出が全体の94%を占めている。
- ・ 製材品等の輸出額は1億8千万円、全体の4%に留まる。
- ・ 付加価値の高い製材品等の輸出促進に向けた販路開拓の強化が必要。

表 県産材輸出額及び中国向け丸太輸出額の推移



2 製材品等の輸出拡大に向けた取組（令和6年度実績）

(1) 県産材輸出促進協議会「製材品部会」の開催

【開催日】 令和6年8月19日

【場 所】 対面（県庁内）とWEBの併催

【参加者】 県、県森連、ジェトロ鹿児島、
県内製材業者4社

【内容等】

- ・ 今年度の取組についての協議
- ・ 各社における輸出計画や方針等の情報交換
- ・ 製材品輸出に関する全般的な意見交換



(2) 県産材輸出促進セミナーの開催

【開催日】 令和6年11月13日

【場 所】 ダイワロイネットホテル鹿児島天文館(鹿児島市)

【参加者】 35人(県産材輸出関係者など)

【内容等】

台湾・韓国における日本産木材の輸出ポテンシャル
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
政策研究事業本部 主任研究員 浅田陽子



(3) 海外展示会(台湾)への合同出展

日本産木材製品の認知度向上や販売促進を目的として開催された「台北国際建築建材及び産品展」のジャパンパビリオンにおいて県内事業者等と合同で出展

【開催期間】

令和6年12月12日～15日

【参加者】 県産材輸出促進協議会(事務局:県)

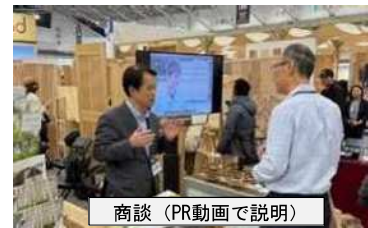
(県内製材業者3社(うち1社はサンプル展示のみ), 県内商社1社, JETRO鹿児島)

【展示品】

- ・ スギ小割・間柱・柱材・桁材など製材品サンプル
- ・ 協議会パンフレット800部(英語版・繁体語版)



製材品サンプルの展示



商談(PR動画で説明)

(4) 製材品のトライアル輸出等への支援

県産材輸出サポーターが取り組む商談活動やバイヤーの招聘、港湾経費などの国内取引では発生せず掛かり増となる経費(トライアル輸出)を支援(6社)

県内製材業者

【輸出先国】 台湾

【品目数量】 ヒノキ集成材 52m³
(志布志港から輸出)

【現地用途】 弓道場の建設



台湾では未だ建築中のため、写真はイメージ(福岡市の弓道場)

県外商社

【輸出先国】 米国

【品目数量】 スギ製材品 82m³
(八代港から輸出)

【現地用途】 住宅用外構のフェンス材



令和7年度県産製材品の海外合同出展（韓国）

- 1 名称等 令和7年度ジャパンパビリオン
 「2025 コリアビルド（建築・建設産業展示会）」
- 2 日 時 令和7年7月30日（水）～8月2日（土）
- 3 展示国 韓国・ソウル特別市江南区（COEX）
- 4 主催者 一般社団法人 日本木材輸出振興協会
- 5 参加者 鹿児島県産材輸出促進協議会
 〔構成〕 県外総合商社，県内プレカット業者
 県内製材業者
 JETRO鹿児島貿易情報センター
 鹿児島県（協議会事務局）
- 6 内容等
 - (1) 展示 ・ 県産材関連の展示ポスター8枚
 ・ スギ・ヒノキ柱材，小割，内装材など製材品サンプル
 ・ 協議会パンフレット500部（韓国語版・英語版）
 ・ 木材使用建築事例の放映
 ・ プレカット組立体験の実施
 - (2) 商談 韓国の建築建材メーカー等との個別商談
- 7 出展状況

